

平成 2 2 年度

地域密着型金融の取組み状況について
(平成 22 年 4 月 ~ 平成 23 年 3 月)



地域密着型金融の取組み実績（平成22年度）

当金庫は、お客さま目線に立った地域密着型金融の深化等を基本運営方針とする新中期事業計画「かわしん ステップアップ90」を踏まえ、次の三つを柱とする平成21年度から3ヵ年の推進計画を策定し、実践しております。

2年目となる平成22年度における取組みの実績について、別紙のとおり概要を公表いたします。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

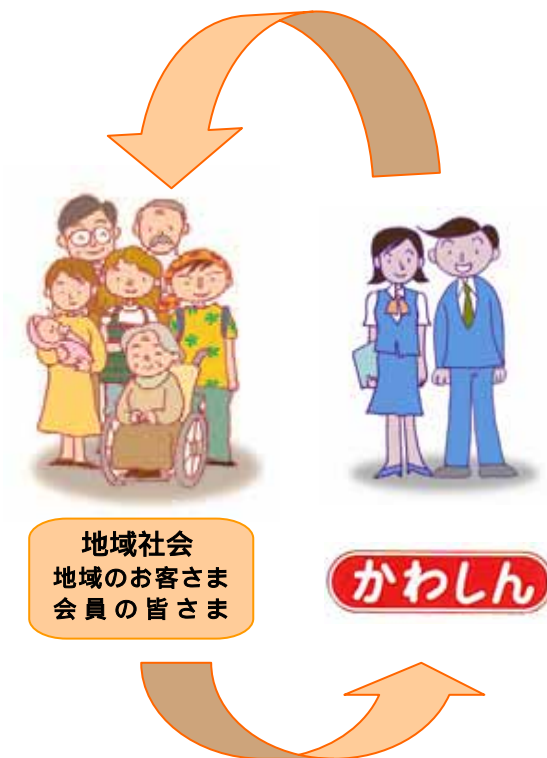
創業・新事業支援の取組み
経営改善支援・事業再生支援への取組み

2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

目利き能力の向上と中小企業に適した資金供給手法の徹底

3. 持続可能な地域社会への貢献

地球環境、循環型社会づくりへの貢献
利便性や利用者満足度向上への取組み
地域の活性化につながる取組み



1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

重点項目	具体的取組策	取組実績 (平成22年4月から平成23年3月)
<p>創業・新事業支援の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・創業・新事業支援融資「アロング」や制度融資の推進 ・事後モニタリング実施による支援体制の整備 ・産学連携強化による情報収集と情報発信 ・関係機関との連携強化による情報収集と情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・創業・新事業関連融資の取扱い アロング(独自商品)実績 4件 15百万円(残高 39件 58百万円) 起業家育成資金 実績 64件 289百万円(残高 365件 1,013百万円) ・アロング実行先について専任の審査役を配置、事業計画の進捗状況をモニタリングし、原因分析・計画修正など継続的な支援を行っています。 ・埼玉県立大学と産学連携協定締結(7月) 東洋大学、日本工業大学に続き3校目の締結となりました。 ・埼玉県と県内6金融機関が連携し、埼玉県“チャレンジ経営宣言!”企業登録制度を応援する取り組みを行っています。
<p>経営改善支援・事業再生支援への取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企業再生支援融資「サポート」による金融支援 ・財務診断サービスの向上・充実 ・モニタリング体制の充実による経営改善支援 ・金融円滑化法に基づく適切な対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業再生支援融資の取扱い サポート 実績 31件 98百万円(残高 244件 424百万円) ・経営改善の一助として財務診断資料の提供を推進しております。 提供件数 2,633件(22年度目標 2,000件) ・支援実施者を選任し、1店舗1社を目標に新規支援対象先72先を選定し、58先の経営改善計画を策定しました。現在継続先を含め213先の経営改善支援の取組みを行っています。(22年度目標170先) ・金融円滑化法の趣旨を踏まえ、金融円滑化対応委員会の設置、通信教育講座の新規開講、条件変更先のモニタリングと改善指導、休日相談会の開催など、お取引先の金融円滑化に向けた取組みを積極的に行っております。 (措置の実施状況は当金庫のホームページに掲載しております。)



かわしん経営塾セミナーの開催

経営改善支援の取組み実績（平成22年度）

経営改善支援 取組み率	9.7%	期初債務者数（正常先を除く）2,140先のうち、 209先に対し経営改善支援の取組みを行いました。
再生計画策定率	93.7%	経営改善支援取組み209先のうち、196先に対 し再生計画を策定しました。
ランクアップ率	6.2%	経営改善支援取組み209先のうち、13先の債務 者区分がランクアップしました。

（注）債務者数、経営改善支援取組み先は取引先企業（個人事業主を含む）としておりますので、個人ローン、住宅ローンのみの取引先を含んでおりません。

2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

重点項目	具体的取組策	取組実績 (平成22年4月から平成23年3月)
目利き能力の 向上と中小企 業に適した資 金供給手法の 徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・スコアリングモデルを活用した商品等担保・保証に過度に依存しない融資の取扱い ・セーフティネット保証制度等の積極的な取扱い ・外部研修等の計画的実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・担保・保証に過度に依存しない融資の取扱い かわしん地域応援資金「実」の新規取扱い開始（10月） 「環境」、「医療・介護・健康関連」、「保育・育児」の成長基盤3分野に特化した資金の支援を行っています。実績 17件 170百万円 ・スコアリングモデルを活用した融資の取扱い 無担保マスター 実績 6件 210百万円 残高 6件 191百万円 ・動産担保融資の取扱い トラさん 実績 0件 0百万円 残高 3件 11百万円 ・借換関連資金（県制度：企業パワーアップ、借換資金、緊急借換資金、その他借換利用、保証協会：借換保証制度）の取扱い状況 実績 247件、3,999百万円 残高766件、12,690百万円 ・事業価値を見極める融資手法等の充実、目利き能力向上のために各種研修を計画的に実施しています。 (事業先融資推進基本研修、融資法務講座、目利き力養成講座、企業分析・事業承継通信教育講座等)

3. 持続可能な地域社会への貢献

重点項目	具体的取組策	取組実績 (平成22年4月から平成23年3月)
地球環境、循環型社会作りへの貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・資源の効率的利用による環境保全活動 ・環境配慮型機器・設備の導入 ・環境関連金融商品の提供による社会貢献 ・環境情報提供による地域環境意識の啓蒙 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全活動の削減目標と実績 電力使用量 実績 1.93%削減(目標14年度対比12.60%削減) 廃棄物 実績 29.13%削減(目標14年度対比12.00%削減) 紙使用量 実績 25.51%削減(目標14年度対比15.00%削減) ・埼玉県主催「エコライフDAY2010(冬のキャンペーン)」への参加 ・埼玉県が推進する「彩の国みどりのサポーターズクラブ」の会員となり「埼玉県植樹エントリー制度(一人一本植樹運動)」へ多くの職員が登録し、2月には「みどりの再生」に向けた記念植樹にも参加しました。 ・室内の照明の一部をLED照明に切り替えており今後も継続して導入します。 ・環境クリーン定期預金を通じて、「彩の国みどりの基金」に5百万円の寄付を行いました。 ・環境・福祉に配慮した住宅ローンの取扱い 実績 1件 23百万円 残高 10件 216百万円 ・環境関連融資商品の取扱い エコカー購入資金 実績 200件 385百万円 残高 472件 612百万円 青空再生資金 実績 0件 0百万円 残高 55件 150百万円 ISO認証取得資金 実績 0件 0百万円 残高 2件 5百万円 ・「かわしん環境活動報告書 第4号」を発行しました。
利便性や利用者満足度向上への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズに即した金融商品の提供 ・各種機能サービスの提供 ・障害者等に配慮した取組み ・会員・利用者の声に対する適切な対応 ・FP技能士の養成 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境クリーン定期預金(第8回から第10回)、懸賞金付定期預金「わくわく」(第5回)、傷害保険付定期積金「あんしん君」を継続取扱い ・カードローン「しんきんキャスル」の販売(12月) ・インターネットバンキング・ヘルプデスクを設置(10月) ・視覚障がい者対応ATMを5店舗8台設置しました。平成24年度までに全店に設置予定です。(現在16店舗、33台) ・認知症サポーター養成講座を開催し、全店で191名が「認知症サポーター」となりました。 ・全営業店の窓口に筆談ボード、クリアボイスなどを設置しました。 ・「さわやかキャンペーン」を実施し、CS向上を推進しています。 ・会員アンケートを実施し、要望等に逐次対応しています。 ・顧客相談に活用するため、2級FP技能士を養成しています。(現在128名)

重点項目	具体的取組策	取組実績 (平成22年4月から平成23年3月)
地域の活性化につながる取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・かわしん経営塾の開催 ・ビジネスマッチングの推進 ・地域のスポーツ振興 ・景気動向調査の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・かわしん経営塾を定期的で開催し、若手経営者を対象にセミナーを行っているほか、産学連携提携大学の講演会等に参加しています。 ・広域商談会「ビジネスアリーナ2011」を共催し、新たなビジネスチャンスを目指して取引先企業18社が出展、多くの商談が寄せられました。 ・地域のスポーツ振興として「川口市民マラソン大会」を協賛しています。 ・お取引先企業310社を対象に景気動向調査を実施し、「かわしん景況レポート」として経営情報の提供を行っています。